

光と鼓動が呼応する、幻想の夜、開演。



開豊幻夜(かいほうげんや)とは

時を越え、今もなおその名が息づく、

豊臣秀吉公を祀る豊国神社に、

光と霧、そして鼓動が響きあう、

幻想の夜が訪れる。

国宝・唐門の先に映し出されるのは、

時の彼方で眠っていた祈りの記憶。

明治天皇の勅命によって再び光を得たその魂が、

あなたの心拍と共鳴する。

霧や音が重なりあい、

歴史と未来を静かにむすぶ夜。

豊国の記憶とあなたの感性が、そっと開かれる。

『開豊幻夜』開催概要

タイトル：開豊幻夜 -光と鼓動が呼応する幻想の夜-

日時：2025年11月8日(土)・9日(日) 17:00-21:00

会場：豊国神社(京都市東山区大和大路正面茶屋町530)

入場料：無料※「豊国神社宝物館」夜間特別拝観は参加料1,000円(※記念品付)

「開豊幻夜」の情報は
特設Instagramアカウントへ



京都東山 豊国神社

開豊幻夜

KAIHOUGENYA by NIPPON Re:SENSE PROJECT

2025年11月8日(土)・9日(日) 17:00開演
21:00終演

入場無料

主催：開豊幻夜実行委員会

協賛

PARADE
DESIGN FIRM

MONTAGE

ABC
art brain company

PRISM
CO., LTD

DRENCHI

CLIPS

Not Found

Panasonic

MIRAISENS, Inc.
3DHaptics Technology
A Murata Company

TOA

特別協力：@Station
FM KYOTO 85.4

協力：富士アドマックス株式会社／豊国神社／株式会社ニシザウステイ

開豊幻夜MAP

壺 国宝・唐門 特別演出『開豊幻夜』 MONTAGE × PRISM × Panasonic × アートブレンカンパニー

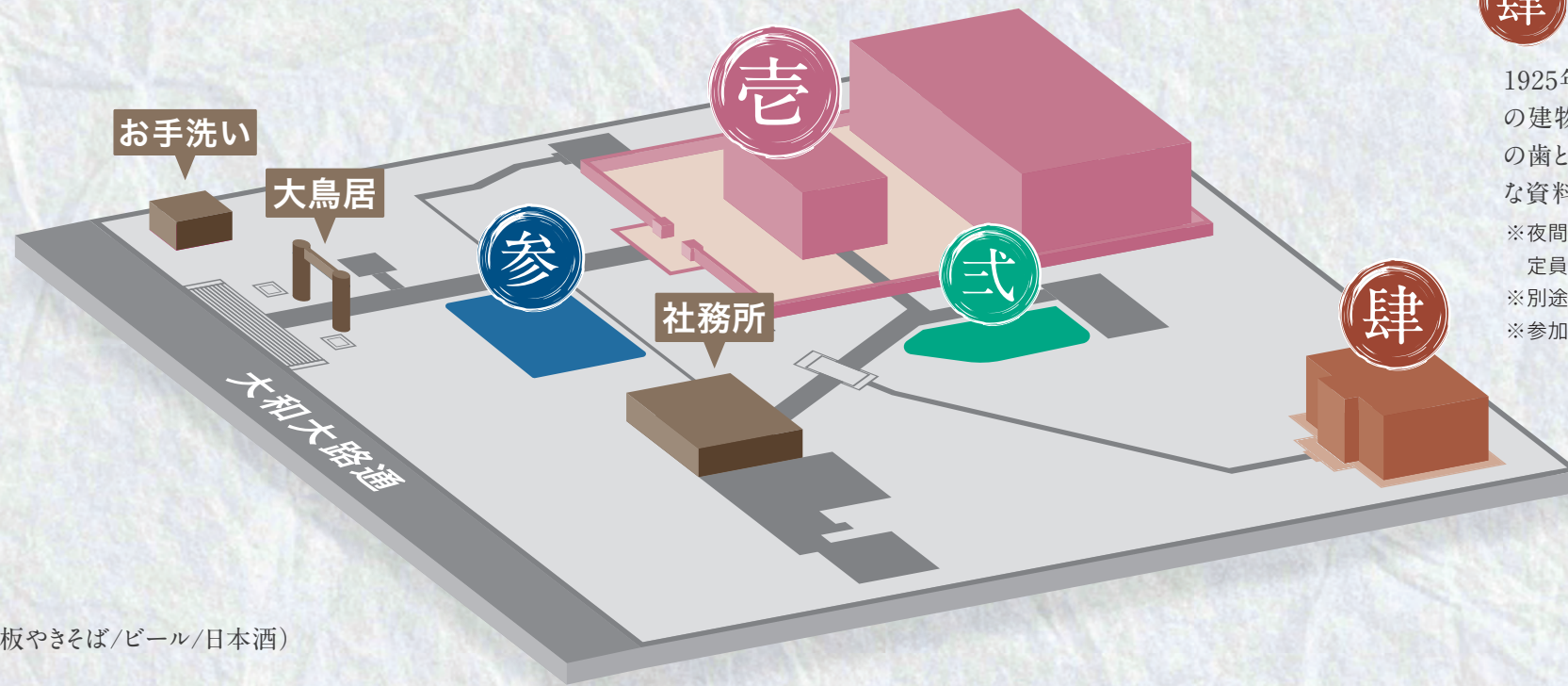
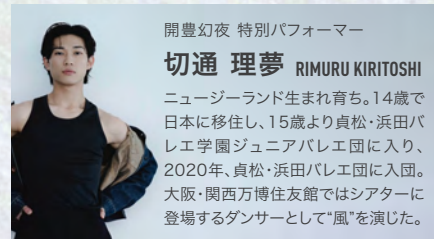
豊臣秀吉公を祀る豊国神社、桃山の美を宿す国宝・唐門を“門出”の象徴として解釈し、「開豊」をテーマにした寓話を上演。千成瓢箪を中心に、人々に訪れる厄災や鎮まり、そして豊穰の未来を映し出す物語。「大阪・関西万博 住友館」の演出を手掛けた4社が再度タッグを組み、唐門を過去と現在を接続する門として捉え、霧・光・音が重なり合う中、豊かさが開かれる未来への希望を表現します。

パフォーマーが登場するコラボレーション演出

2025大阪・関西万博 住友館で活躍したダンサー「切通理夢」を招聘。「豊かな未来を切り開く祈り」をテーマにしたダンスパフォーマンスと融合した特別演出回も実施します。

上演時間（上演時間約7分）		
第1回公演	17:00～	
第2回公演	17:20～	
第3回公演	17:40～	コラボ演出回
第4回公演	18:00～	
第5回公演	18:20～	
第6回公演	18:40～	コラボ演出回
第7回公演	19:00～	
第8回公演	19:20～	
第9回公演	19:40～	コラボ演出回
第10回公演	20:00～	
第11回公演	20:20～	
第12回公演	20:40～	コラボ演出回

※荒天・災害発生時は安全確保のため中止または内容を一部変更する場合があります。最新情報は公式Instagramをご確認ください。



参 キッチンカー

地元京都のキッチンカーによる軽食のご提供です。

- ・ココロ焦がれ（ハラミステーキ/イカ姿焼き/太麺鉄板焼きそば/ビール/日本酒）
- ・もちもちポテト（もちもちポテト 各種）

豊国神社（とよくにじんじゃ）

慶長4年（1599）に豊臣秀吉を祀る社として東山・阿弥陀ヶ峯に創建。豊臣氏滅亡で廃祀後、明治元年、明治天皇の勅命によって復興し、明治13年（1880）に方広寺大仏殿跡へ再興。大正14年には夫人・北政所を祀る貞照神社を創祀。正面の国宝・唐門は伏見城遺構と伝わり、西本願寺・大徳寺と並ぶ「京の三唐門」。出世開運・良縁の神として広く崇敬される。



式 参加型インスタレーション『鼓動と共鳴の光』 ミライセンス×TOA×アートブレンカンパニー

豊国神社の静謐な夜に、来場者の鼓動が光と音となって現れる参加型インスタレーション。大阪・関西万博で来場者に音を届けたTOAのスピーカーと、無数の人々の鼓動を受け取ってきた「ふしぎな石ころ"echorb"」が豊国神社に持ち込まれます。センサーで取得した来場者の鼓動＝心拍が「ふしぎな石ころ"echorb"」に宿り、その鼓動は音と光となって、境内に“いまを生きる”リズムが可視化／可聴化されます。歴史の静けさに、現在の鼓動が重なり合う—それは「場をひらき、豊かさを灯す」体験です。



式 日本の夜をデザインする光のアート『輝-you×艶-en-』 アートブレンカンパニー

豊かな色彩が、この世界を艶にする。光の華が咲き、世界を照らす。創業から約50年に渡って「照明・音響・映像配信」を中核に空間演出や体験創出を手がけてきた総合テクニカルプロダクション「アートブレンカンパニー」が展開する“日本の夜をデザインする”をテーマにした光の演出プロジェクト「輝-you-」と「艶-en-」の2作品を展示。



肆 『宝物館夜間特別拝観』 豊国神社

1925年(大正14)年に開館当時では珍しかったコンクリート製の桃山造風の建物「宝物館」。重要文化財「豊国祭礼図屏風」や、秀吉公の最後の歯と考えられる「豊公御歯」など、秀吉公や桃山文化の関わりある貴重な資料を宮司と共に鑑賞するツアー形式の夜間特別拝観を実施します。

※夜間特別拝観は8日・9日共に17:30、18:30、19:30の3回実施。

定員は各回15名、所要時間は30分程度です。

※別途参加料として1,000円(税込)が必要となります。

※参加ご希望の方は社務所にて受付ください。



「NIPPON Re:SENSE PROJECT」について

日本の“場”を、再び開く。感性でつなぎ直す。

大阪・関西万博など大型イベントなどを手掛ける株式会社PARADE、株式会社モンタージュ、株式会社アートブレンカンパニー、株式会社プリズムが連携し、日本各地の寺社仏閣をはじめとする歴史建築、産業遺産、そして“遊休となっている土地・空間”を対象に、その土地に宿る感性(SENSE)を再解釈し、現代の集いの場へと更新するプロジェクト横断的なプロジェクトです。

NIPPON
Re:SENSE
PROJECT